

しめやかに執り行われました 寄居郷開拓団死没者の追悼

8月20日に寄居公園の殉国碑前で、寄居郷開拓団死没者の御霊を追悼し、平和を祈りました。

寄居郷開拓団とは、正式名称「第12次財神寄居開拓団」といいます。日本では明治以来、善隣の友好と産業の開発を図り、満州の地へ移民を送っていました。寄居地方でも昭和18年3月、国策によって寄居郷開拓団が組織され、中国の旧瀋江省財神廟村（現黒龍江省ハルビン市）へ入植しました。

しかし、敗戦の混乱の中、九十余名の方が昭和20年8月20日に現地で自決したり、帰国途中に病気で亡くなったりしました。このことを受け、永く国家の福祉と人類の平和を願い、石碑が建てられました。



第28回埼玉県消防操法大会 寄居町消防団が出場！



8月23日、鴻巣市にある埼玉県消防学校で「第28回埼玉県消防操法大会」が開催され、寄居町消防団がポンプ車の部に出場しました。この大会は公益財団法人埼玉県消防協会が2年に1回開催しているもので、今年には県内の消防団からポンプ車の部14隊、小型ポンプの部3隊が出場し日ごろの訓練の成果を競い合いました。

寄居町消防団では、4月に折原・鉢形・男衾地区の団員の中から選抜チームを結成し、週3回のポンプ操法の練習を大会前日まで行いました。選手は日中各々の仕事をこなし、夜に花園消防署で厳しい訓練を積み重ねてきました。また、選手以外の団員も練習をサポートし、消防団一丸となって大会に臨みました。

櫻井美咲さん 関東中学校水泳競技大会出場！



8月10日から12日まで「平成26年度第38回関東中学校水泳競技大会」が、ひたちなか市の笠松運動公園屋内水泳プールで行われ、櫻井美咲さん（男衾中3年）が出場しました。女子400m自由形では惜しくも予選通過はなりませんでした。女子800m自由形では7位入賞を果たしました。

櫻井さんは「県大会のときよりタイムを上げることができて良かったです。レベルの高い選手たちと泳げて、とても貴重な経験ができました」と話してくれました。

井田侑希さん 全国小学生柔道大会出場！



8月17日に「平成26年度第11回全国小学生学年別柔道大会」が、盛岡市アイスアリーナで行われ、井田侑希さん（用土小5年）が小学5年生女子40kg超級に出場しました。

各地区の予選を勝ち上がった強豪48人が参加した大会で、井田さんはベスト16という結果でした。

井田さんは「全国大会に出場できたのは先生方や仲間のおかげです。納得できる結果ではなかったので、次の目標に向けて頑張ります。応援ありがとうございました」と話してくれました。

実施しました！ 「人権擁護委員とふれあう会」および「街頭啓発活動」

7月24日に、熊谷人権擁護委員協議会寄居部会が主催する社会福祉施設特設相談「人権擁護委員とふれあう会」が、特別老人ホーム「あきやま苑」の方々のご協力のもとで開催されました。町の人権擁護委員が中心となり、歌やゲームで入所者とふれあって楽しいひと時を過ごした後、心配ごとの相談などを受けました。

また、8月2日の寄居玉淀水天宮祭に合わせ、玉淀河原付近の街頭で人権擁護委員が人権啓発うちわの配付を行いました。うちわを配りながら、さまざまな人権問題に対して、一人ひとりの人権意識を高めることの重要性を呼び掛けました。

なお、人権擁護委員は、毎月2回開催される「心配ごと相談」の相談担当者になっています。お気軽にご相談ください。



町招待サッカー大会開催 寄居女子サッカークラブ優勝！



8月2日、3日に「第31回寄居町招待少年・少女サッカー大会」が用土グラウンドで開催され、県内外のチームが参加し熱戦を繰り広げました。女子の部では、寄居女子サッカークラブスポーツ少年団が優勝しました。

キャプテンの高野愛子さん（桜沢小6年）は「チームの心が一つになり、全力を出し切れたので優勝できました。次は、県大会出場を目指して頑張ります！」と話してくれました。

寄居ジュニアソフトボールスポーツ少年団 県大会出場！



7月26日と27日の2日間、「第37回埼玉県スポーツ少年団ソフトボール中央大会」が、さいたま市荒川総合運動公園で行われ、寄居ジュニアソフトボールスポーツ少年団が出場しました。

大会には、県内各地区の予選を勝ち抜いた16チームが参加し、結果は2回戦で接戦の末、敗れてしまいました。

キャプテンの茶岡梨里花さん（鉢形小6年）は「初戦を突破し臨んだ2回戦でサヨナラ負けをしてしまい、とても悔しかったです。終盤では疲れて「勝つぞ!」という気持ちが弱くなってしまいました。最後までみんなを引っ張れるキャプテンになりたいです」と話してくれました。